

砂絵

期待される効果

思考力	判断力	表現力	創造力	コミュニケーション能力	体力	生命尊重	感動する心	知識・技能	協調性	主体性	課題発見	課題解決能力	自然への気づき	自然愛護
○	○	○	○										○	

活動場所	各研修室（人数による）	対象	未就学児～一般
班の人数	—	所要時間	3時間程度（人数による）
団体側の準備物	下絵（15cm×15cm）・黒ペン（油性）		
施設側の準備物	色砂・色紙・皿・スプーン・ペンカッター・お盆		

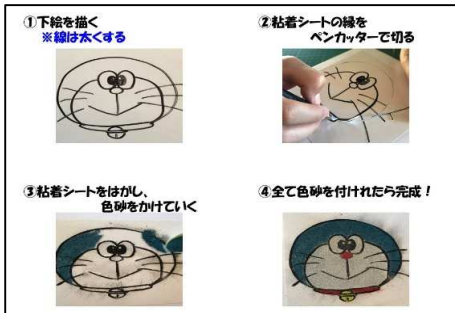
活動の内容・流れ

（事前）

- 施設職員は引率者へ作り方を伝える。

（活動開始）

- ① 団体側で、活動ができるよう準備を行う。
（創作工芸館と小研修室は、机・イスの設置が必要となる。）
- ② 作り方を説明する。
- ③ 活動開始
- ④ 片付け



作り方資料



完成例

留意点

- 色紙は1人1枚。
- 違う色の砂を混ぜない。
- 色紙の下にお盆を置くと、片付けがしやすい。
- ペンカッターで指を切らないように気をつける。

引率者の動き

（事前）

- 下絵を描く。

（当日）

- 津波警報発令時は、**自然の家屋上**へ避難誘導をする。
- 研修生の安全管理に努め、水分補給を促す。